＊2007 年 07 月 01 日（第 2 版）
2006 年 03 月 01 日（第 1 版）
＊医療機器認証番号：219ADBZX00129000

歯科材料５　歯科用接着充填材料

＊管理医療機器　歯科用りん酸亜鉛セメント　16710002

ネオセメント

NEO CEMENT

【形状・構造及び原理等】＊

＊１．構成

形　状	組　成
粉 末	酸化亜鉛　その他
液	リン酸　その他

＊２．原理

酸化亜鉛とリン酸の酸塩基反応により硬化する。

【使用目的、効能又は効果】＊

＊歯科修復物を口腔内硬組織又は他の装置に密着させるための合着材、修復物の裏層及び暫間修復材として用いる。

【品目仕様等】＊

＊１．外観・性状

1）粉末

微黄白色で、異物を認めない。

2）液

無色澄明で、ゲル化の兆候を認めない。

3）練和物

均質で、滑らかなちょう（稠）度である。

＊２．理工学的性質（JIS T6609-1:2005 による）

項　　目	規　　格	実 測 値
硬化時間	2.5 ～ 8 分	5 分 50 秒
被膜厚さ	25 μm 以下	19 μm
圧縮強さ	50 MPa 以上	120 MPa
酸溶解性	0.30 mm 以下	0.14 mm
酸溶解性ひ素含有量	2 mg/kg 以下	適合
酸溶解性鉛含有量	100 mg/kg 以下	適合

実測値の練和環境：温度 23℃、相対湿度 50 %

【操作方法又は使用方法等】＊

粉末と液の適量をガラス練板上にとり、適当なちょう（稠）度に練和して用いる。

標準的粉液比(P/L)は、1.45 g ／ 0.5 mL である。

練和に際しては､粉末は 3 ～ 6 分割法で 1 分前後で練和する。

［使用方法に関連する使用上の注意］

＊１．次のことに留意して使用すること。

練和温度	15 ～ 25℃
操作時間（練和開始後）	2 分 30 秒以内

２．練和器具は、必ず乾燥したものを使用すること。

＊３．ガラス練板は、なるべく厚い大型のもので、温度は 20℃付近で使用すること。［反応熱により硬化時間が短くなることがある。］

４．合着に使用する場合には、インレー、クラウン、ブリッジなどの修復物に応じて、粉液比を適宜調節すること。

５．本品を深い窩洞に使用する場合には、覆髄剤（材）などにより歯髄を保護すること。

［鎮静処置として、グアヤコール等を露出した象牙質の表面に塗布し、乾燥後使用すると合着時の刺激を緩和できる。］

６．修復物からの余剰セメント泥は、本品が硬化した後、除去すること。

【使用上の注意】＊

１．使用注意

1）使用後、器具に付着した本品は、硬化する前に水で湿らせたガーゼ等で拭き取ること。

硬化した場合には、使用した器具類を水中に浸漬しておくと容易に除去できる。

2）本品は、歯科医療有資格者以外は使用しないこと。

＊3）本品を【使用目的、効能又は効果】に掲げた用途以外に使用しないこと。

4）液材の滴下時に容器を必要以上に押すと、中栓がはずれるおそれがあるので、注意して使用すること。

２．重要な基本的注意

1）本品又は本品に含まれる成分に対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。

2）本品の使用により発疹などの過敏症状が現れた患者には、使用を中止し、医師の診断を受けさせること。

＊3）液又は練和物は、口腔軟組織や皮膚に付着させたり、目に入らないように注意すること。

付着した場合には、すぐに水で湿らせたガーゼ等で清拭した後、流水で洗浄すること。

万一目に入った場合には、すぐに大量の流水で洗浄し、眼科医の診断を受けること。

【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

［貯蔵・保管方法］

１．室温で保管すること。

２．本品は、歯科の従事者以外が触れないよう適切に保管・管理すること。

［使用期限］

外箱及びラベルに表示

［記載の使用期限は、自己認証（当社データ）による。］

【包装】

１．粉末　　125 g

２．液　　100 g

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

製造販売元：ネオ製薬工業株式会社
住　　所：〒 150-0012 東京都渋谷区広尾 3-1-3
電 話 番 号：03-3400-3768　Fax：03-3499-0613
フリーダイヤル：0120-07-3768
製　造　元：ネオ製薬工業株式会社

ネオ製薬工業株式会社

WG